日高高校だより

北海道日高高等学校

|沙流郡日高町松風町1丁目116番地の2

電 話: 01457-6-2626 FAX: 01457-6-2678

~課題探究【ひだからタイム】報告会~

日高高校では、探究のプロセスを身につけ、コミュニケーションスキルを育み、自己有用感を高めることをねらいとした「総合的な探究の時間」において、地域課題の解決策を探る探究活動(ひだからタイム)を実施してきました。

日高地域課題に基づく4つの探究テーマを日高地域活性化協議会から提案していただき、現状把握(情報収集)・整理分析・まとめの課程を経て、12月1日(金)に報告会を開催し、提言を発表しました。以下、各班の発表の趣旨をまとめました。

A班

テーマ	北海道日高高等学校への入学生を増やすには?
現状	近年の日高高校入学者は10人前後で少ない状況である。
分析	インターネットで高校の魅力を発信することで、興味を持ってもらえると考えた。
提言	動画でPRする場合、高校の授業風景や何気ない生徒の日常を入れるほうが良いのではないか。

B班

テーマ	日高地域への滞在観光客が少ないという課題 解決へ向けて ~観光看板の可能性~
現状	滞在する観光客は減少している。
分析	観光できる場所が知られていないのでは。
提言	日高地域の名所を紹介する観光看板を立てれば、興味を持った観光客が来るのではないか。



C班

テーマ	日高地域の高齢者のデジタル化。
現状	日高地域の高齢者のデジタル化が 進んでいない。
分析	高齢者向けスマホ教室を実施した 結果、スマホの使い方について困 難を抱えている高齢者が数多く存 在していることが分かった。
提言	スマホ教室を行うことで高齢者に 喜んでもらえた。今後、高齢者に スマホを教える環境を増やせれ ば、スマホ保持率が上がりデジタ ル化も進むのではないか。







D班

テーマ	スキー場の活性化について ~現状の課題・分析・インバウンドの取り込み!!~
現状	日高国際スキー場赤字経営、教育事業利用が多く収益性が低い。
分析	インバウンド取り込みのためのSNSにおける広報効果の検証。
提言	索道やスキー業務に携わる町職員増員など人的・資本投資を行ってはどうか。

①Weibo,TikTok等の海外SNSを含めたSNSでの広報活動













質疑応答編

日高地域活性化協議会の大野会長から「スマホ 教室を実施し、私が作ったアンケートを参考にし てくれて嬉しかった。」というお言葉をいただき ました。

Cグループの2年生 阿久津さんは「スマホ教室に多くの方々が来てくれてホッとしました。来てくれた方がスマホ教室を通して、スマホの操作で笑顔になっていくのが嬉しかった。」と返答していました。

日高高等学校区学校運営協議会の山田会長から 「町の境界の観光看板を生徒が提案したデザイン に変更してみては?」というお言葉をいただきま した。

Bグループの2年生 長田さんは「看板を実現してくれたら嬉しいです。さらに改善したものを作りたいです。」と返答していました。









~アイヌ文化学習 アイヌの織物と音楽~

12月7日(木)、公益財団法人アイヌ民族文化財団講師の門別こずえさん、中空知アイヌディビジョンの吉村圭一郎さんをお招きして「アイヌ文化学習~アイヌの織物と音楽~」を行いました。

生徒は、織物やトンコリ(弦楽器)の演奏に合わせたアイヌ民謡などを学習しました。また、ムックリ(アイヌ民族の楽器)の演奏を聴いた後に、演奏体験を行いました。

生徒たちは、この授業をとおし、アイヌ文化について、学びを深めることができました。







